

第 2 回 化学防災指針セミナー

—混合危険の事故事例と対策—

主催 日本化学会 環境・安全推進委員会

会 期 平成 21 年 10 月 23 日 (金) 13 時 00 分～16 時 15 分

会 場 インテックス大阪 (大阪市住之江区南港北 1-5-102、「全科展」会場内)

[交通] ニュートラム線 中ふ頭駅 下車徒歩 5 分 / トレードセンター前駅 下車徒歩 8 分 / コスモスクエア駅 下車徒歩 10 分

募集人員 50 名

趣 旨 大地震に伴う火災原因の調査によれば、数種類の試薬がビンの破損により混ざり、触れあう、「実験室における薬品類の混蝕による発火」が無視できない割合で発生した。混蝕発火のみならず、物質の混合による様々な発火・爆発危険性にも厳重なる注意が必要である。これら物質の混合による発火・爆発危険性の発現現象を総称して「混合危険」と呼ぶ。本セミナーでは、輸送時における混載や廃棄物・プラントなど、さまざまな状況下での事故事例分析を通して、事故の未然防止とその対策を考える。また最近の話題から、硫化水素ガスへの対処法を紹介する。

内 容

13:00-13:05 企画趣旨説明 (日本化学会環境・安全推進委員会)

13:05-13:50 混合危険—硫化水素発生事故および NBC 災害に対する消防活動
(大阪市消防局 警防部機動指揮支援隊 副隊長) 山 下 伸 也

13:50-14:35 事故事例に見る混合危険の毒性と応急処置
(東京大学環境安全研究センター) 刈 間 理 介

14:45-15:30 混合危険の評価方法と未然防止
(東京大学新領域創成科学研究科) 阿久津 好 明

15:30-16:15 混載・廃棄物・プラントにおけるヒヤリハットと事故事例の分析
(災害情報センター) 若 倉 正 英

参加費 3,000円 (本セミナーにご参加の方は、全科展入場料2,000円が無料となります)

参加申込方法 「10/23 第 2 回化学防災指針セミナー出席」と標記し、氏名・所属・連絡先住所・電話番号・FAX 番号・e-mail・会員/非会員の別を明記のうえ、申込先あて e-mail (matsubara@chemistry.or.jp) にてお申込みください。

申込先 101-8307 東京都千代田区神田駿河台 1-5 日本化学会企画部 担当: 松原・保倉
電話 03-3292-6163、FAX03-3292-6318、E-mail:matsubara@chemistry.or.jp